



吉井 一晃

H28年採用・心理相談員

【配属歴】

H28.4.1～ 健康福祉局障がい者支援部子ども発達支援センター



現在の担当業務

主に、子どもの発達に関する相談業務を行っています。

来所した子どもの行動観察や、発達検査を通して、子どもへの適切な支援を考えます。また、子どもへの関わり方について、保護者向けの講座を実施しています。



《ある一日の業務スケジュール》

- 8：30 始業・子どもの発達検査
- 12：00 昼休憩
- 13：00 保護者面談
- 15：00 関係機関との連絡調整
- 16：00 保護者向け講座の企画・資料作成
- 17：15 終業

仕事のやりがい等

相談に来られる方のニーズに応じていくことが、難しいところだと思います。

一方、職員としてできることに限りがある中で、相談された方が「相談して良かった。」と
思っただけだと、やりがいを感じたり、次の相談への意欲につながったりします。

誰かの支えになっているという実感を得られることが、仕事をする魅力のひとつだと思います。

職場の雰囲気

言語聴覚士や作業療法士、保育士など、様々な業種の人たちが働いている職場です。

困ったことがあれば、相談しあったり、仕事の合間に他愛のない会話を楽しんだりなど、和気
あいあいとした職場です。

熊本市職員を志望した理由

出身は熊本ですが、入庁前は2年間他県で心理士として業務をしており、その中で、子どもから成人まで、さまざまな人々が抱える不安や悩みに直面する場面が多くありました。地元に戻り、同じように人々の気持ちに寄り添った支援をしたいと思い、市職員を志望しました。

熊本市職員を志望する方へのメッセージ

心理相談員として市民の皆様と向き合うことは、やりがいを感じる一方で、自分のふがいなさを感じることもあり、自分自身と向き合うことでもあると思います。受験勉強も大変かと思いますが、自己理解を深める、ストレスを解消するといった時間も大切にしてほしいと思います。

※この掲載内容は、平成30年9月時点の内容です。